

# 利根町

茨城県

Tone Town, Ibaraki Prefecture

# 60th

利根町勢要覧  
2015

60th Anniversary Handbook 2015  
Tone town



誕生60年目を迎えた  
利根町の

## ふるさと探訪

Rediscovering  
Our Home of 60 Years, Tone Town

おいしいごはんに「ありがとう」と、  
そう思える環境がここにあります。  
豊かな大地の恵みと利根川の流れ、  
そして人と人のつながりが育む、  
利根町の毎日を探訪してみましょう。



ふるさと探訪

# 利根

## CONTENTS

茨城県 利根町

Tone Town, Ibaraki Prefecture

Tone Town has a long history  
that flows along with the Tone River

母なる利根川の  
流れとともに  
歴史を重ねてきた  
利根町

|   |    |
|---|----|
| スカイビュー 利根町 Sky View, Tone Town<br>空から眺めるふるさとの風景 | 1  |
| 写真でめぐる ふるさと探訪                                   | 4  |
| 利根町ライフの魅力探訪                                     |    |
| 【其一】 利根町で暮らそう。利根町で育てよう。                         | 8  |
| 人と人のつながり 利根町らしい暮らし方                             |    |
| 【其二】 利根町ライフの楽しみ方                                | 10 |
| 人が資源、人が財産 みんなが利根町で活躍しています                       |    |
| 郷土の誇りを味わう                                       | 14 |
| 利根町の美味しい逸品図鑑                                    | 16 |
| 歴史探訪  |    |
| 利根川図志に学ぶ郷土の歴史                                   | 18 |
| 利根町ゆかりの人物伝                                      | 20 |
| 郷土の文化財  | 22 |
| 利根歳時記   | 23 |
| [年表] 利根町の軌跡をたどる                                 | 24 |
| 利根町制施行60周年記念事業                                  | 29 |
| まち、未来への展望                                       | 30 |
| 第4次利根町総合振興計画 4期基本計画から<br>誰もが安心して豊かに生活できるまち      |    |
| 議会  | 36 |



利根町長 遠山 務  
Mayor, Tsutomu Toyama

本町は、都心から40キロメートル圏内に位置し、その名のとおり「利根川」とともに生きてきた水辺の町です。

今年、昭和30年1月1日に1町3村が合併して利根町が誕生してから、60年という記念すべき年でもあります。こうして60周年を迎えることができたのは、先達の皆様のご労苦、ご尽力があったからこそと思います。心より敬意と感謝を申し上げます。

60歳、人間でいうと還暦です。還暦には、生まれ変わる、新たな出発という意味があります。記念すべき年を機に、生まれてよかったまち、住んでよかったまち、住みたいまちを住民の皆様と共につくっていきたいと思います。

この町勢要覧では、豊かな自然、各種イベント、事業施策、特産品、歴史及びゆかりの人物、文化財、昭和30年からの軌跡、60周年記念事業、現在及び未来のまちづくりの一端と、別冊「ふるさと探訪とねまちマップ」、「とねまちでの暮らし方」などがセットになっております。どなたでも、分かりやすく読んでいただけたらと思います。ぜひ一読いただき、本町についてご理解と愛着を深めていただければ幸いです。

平成27年10月

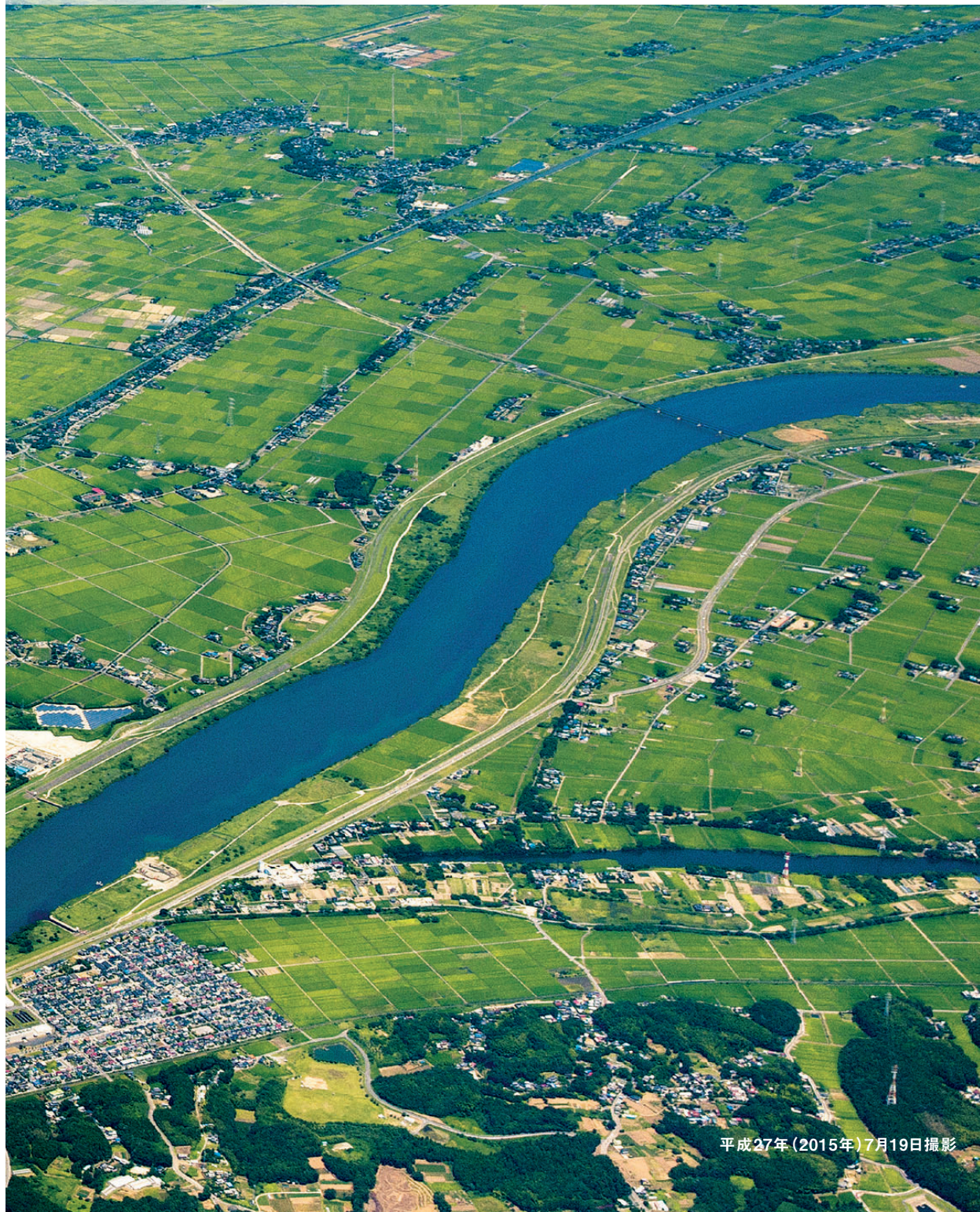
平成27年10月

Tone Town is 40 kilometers from Tokyo and is a town on the water's edge of the Tone River. This year we celebrate the 60th anniversary of Tone Town when three different villages and one town merged on January 1, 1955. I respect and am thankful for the hard work and effort put in by our forefathers. A person's 60th birthday is a special age in Japan that is known as a new starting point in a person's life. During this memorable year I am looking forward to creating a town that is reborn as a place people are happy to live and want to live with our citizens. Please take this opportunity to read through this book and a place where other people become more familiar and passionate about our town.



# スカイビュー 利根町 *Sky View, Tone Town*

悠々と流れる利根川と美しい青田の風景  
60周年を迎えた利根町の今を、空から紹介します  
空から眺めるふるさとの風景



平成27年(2015年)7月19日撮影







ロケーション Location

日本  
Japan

茨城県  
Ibaraki  
Prefecture

利根町  
Tone Town



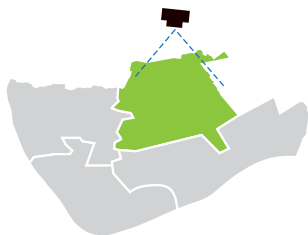


# 文間地区 *Monma District*



利根町の北東部に位置します。地区内を産業道路と立崎・羽根野線が横断しています。かつての鎌倉街道周辺には、蛟蛸神社をはじめ古い寺社が点在しています。

スカイビュー  
利根町  
*Sky View, Tone Town*



## 蛟蛸神社

『延喜式神名帳』（905～927年）に記載されている古い神社。通称文間大明神とも呼ばれています。



## 利根親水公園

豊田南用水脇の湿地帯を利用して整備された公園で、古代ハスやアジサイなどを楽しめます。



利根町の東部に位置します。昔ながらの農業地帯で、広々とした田園が広がり、北部に新利根川が流れています。平成18年に開通した若草大橋があります。



## 利根町生涯学習センター

多目的室や調理室、音楽室などがあり、町民の文化活動や生涯学習の拠点となる施設です。野球場、ゲートボール場も隣接しています。



## 若草大橋有料道路

県道美浦栄線として開通。利根町と千葉県栄町を結んでいます。

# 東文間地区 *Higashi-monma District*





# 文地区 *Fumi District*



地区の北側に羽根野台地や早尾台地を中心とした住宅地が広がり、利根町図書館や利根町公民館、利根町保健福祉センターなど、まちのコミュニティ施設が置かれています。



利根町図書館

最大蔵書は20万冊、県下有数の規模を誇ります。未来的文庫事業を実施しています。



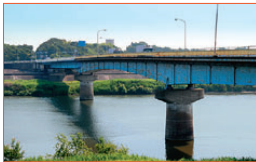
戸田井橋

利根川と小貝川が合流する近くに架かる「戸田井橋」。利根町と取手市を結んでいます。



利根町役場

庁舎は栄橋のそばにあります。駐車場には、たくさんの桜の木があり、春には多くの人が訪れます。



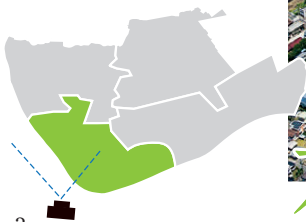
栄橋

利根町と千葉県我孫子市を結ぶ橋で、利根町の大動脈です。現在の橋は昭和46年に架けられました。



江戸時代には利根川水運の中継地として栄えました。現在も住宅団地や商店が集積する市街地が形成され、利根町役場もこの地区にあります。

# 布川地区 *Fukawa District*





# 写真でめぐる

# ふるさと探訪

利根町には、日本人の心の奥底にすりこまれた

「ふるさとの原風景」がある。

初めて訪れた人が懐かしさを感じずにはいられない、

大切なふるさとの姿が、ここにある。

天の雲を映す水田が、青く鮮やかな一面の田となり、

やがて黄金色となつて風にさざめく。

先人たちが大切に守り継いできた田園風景と

日々の暮らしが調和した、美しいふるさとの姿をたどる。

*Tone Town has an original Japanese landscape of home that is instilled deep into the hearts of the Japanese.*

*Tone Town has a hometown feel that will leave a feeling of nostalgia in even first time visitors.*



## 利根川と小貝川が合流する

Meeting point of the Tone River and Kokai River

坂東太郎の名で親まれてきた利根川。群馬県の大水上山に源を發し、千葉県銚子市で太平洋に注いでいます。利根町と我孫子市の境付近で、小貝川と合流します。



## 「大好き利根町写真展」



平成26年度大賞作品

### 「夜明けの詩」

齊木 秀雄さん  
Mr. Hideo Saeki

### Interview

この写真は若草大橋の上から12月に撮影したものです。納得のいく瞬間に出会うために、何度でも足を運ぶようしています。利根町には利根親水公園や祭りなど、撮っていて魅力的なものがたくさんありますが、やはり利根川が一番。これからも妥協せず、より良い作品を撮影していきたいですね。







## 田んぼで学ぶことは いっぱいある

Rice paddies teaching us many things

水田地帯が広がる利根町。肥沃な大地と太陽に育まれ、食味豊かな米が生産されています。稲とともに、まちの子どもたちも、田んぼから多くのことを学んで育っています。



## 利根親水公園の 古代ハス

Tone Shinsui Park's Ancient Lotus

美しい水辺環境が整備されています。6月下旬から7月上旬にかけて、古代ハスが美しい花を咲かせます。ほかにも、カキツバタ、ハナショウブなどの水生植物や、桜、アジサイなど、四季折々の植物を観察することができます。








## 夏の一大イベント 利根町民納涼花火大会

The Tone Town Fireworks Show, The  
biggest event of the summer

栄橋下河川敷を会場に開催される花火大会。川  
施餓鬼（灯籠流し）や盆踊りなど多くの行事が行  
われ、多くの人でにぎわいます。





## 写真でめぐる ふるさと探訪

Photo Gallery - Discovering Our Home Town

利根町には、日本人の心の奥底にすりこまれた  
「ふるさとの原風景」がある。

初めて訪れた人が懐かしさを感じずにはいられない、  
大切なふるさとの姿が、ここにある。

### 利根川の桜づつみ

Tone River cherry blossoms

桜のオーナー制度によって整備されている桜づつみ。利根川沿い約1.5kmにわたって美しい桜並木が続き、春の訪れを教えてください。利根川から流れる春の風を感じながら、散歩を楽しむことができます。



### 三年に一度の 布川神社臨時大祭

Fukawa Shrine special festival every three years

3年に一度、7月末の金・土・日曜日に行われます。  
神輿や山車が出て、たいへんなにぎわいとなり、  
町中がお祭り一色に染まります。





## 利根町は、 子育て世代をとことん応援

子どもはまちの宝です。利根町では、子育てイチバンのもちづくりを掲げ、ユニークな事業を展開しています。出生の日から中学3年生までのお子さんの医療費を、所得制限なしで助成しているほか、小学校施設を利用したの放課後子ども教室は、利用料が無料。町内小・中学校に在籍する3人目以降の給食費も無料です。中でも利根町オリジナルの「子育て応援手当」は、第2子の子どもに50万円、第3子以降の子どもには100万円を15歳まで毎年分割して支給するもので、注目されています。そのほか、新入学1年生にランドセルを贈呈、不妊治療支援など、とことん子育て世代を応援しています。

**Full Support for the Child-Rearing Generation**  
Tone Town offers free medical care for children up to grade 3 in middle school. If you have a second child you will receive a 500,000 yen stipend and 1,000,000 yen stipend for any child after the second in installments. Citizens can also receive complimentary school backpacks and support for fertility treatment options.



「便利」なだけでは得られない、「幸せ」の価値観を教えてください。  
おだやかに流れる時間が、「幸せ」の価値観を教えてください。  
「便利」なだけでは得られない、「幸せ」の豊かさを考えてみよう。

其の一  
利根町で暮らそう。  
利根町で育てよう。

# 魅力探訪 利根町ライフの

*Discovering the Charming  
Tone Town Lifestyle*  
Live, work and grow in Tone  
Town

つながり  
らしい  
方

*Cherishing our ties with  
others is how we live  
in Tone Town*

人のぬくもり



暮らしの豊かさ

## 住むなら利根町！ 定住をサポート

**利**根町の空き家・空き地バンク事業をご存じですか？定住や住み替えなどで空き家や空き地の利用希望者に物件情報を提供しています。中でも、中学生以下のお子さんがいらっしゃる世帯など、対象となる世帯には、初期投資費用を助成しています。また、対象となる世帯には、さらにリフォームなどの工事費の2分の1について、上限額を設定して助成しています。住宅を新築、購入、建て替えの際にも、一定額を助成しています。

**Choose Tone Town for Your Home! Support for Permanent Residents**

We provide information on vacant homes or lands to those interested in using the space! We will subsidize families with children and others to help with a part of the initial investment, remodeling costs, building a new home, purchasing or rebuilding a home, etc.





## 健康寿命は自ら伸ばす

**利** 根町の自慢は「子育て」だけではありません。「元気高齢者」のパワーも、どこにも負けません。元気に日常生活を送ることができる「健康寿命」を伸ばしていくために、ユニークな取り組みが展開されています。厚生労働省認知症対策研究事業の一環の「フリフリグッパ体操」をご存知でしょうか？筑波大学大学院人間総合科学研究科の征矢英昭教授が開発した「脳フィットネス」の体操で、うつ病や認知症、転倒の予防、生活不活発病の予防などの効果があるとされています。

また、茨城県独自の取り組みで、利根町から始まった「シルバーリハビリ体操」は、座ったり寝たりした姿勢でも実践できるのが特徴で、介護予防に効果的と全国で注目を集めています。

どちらも、町民によるボランティアによって活動が支えられています。

### Improve Your Long Term Health by Your self

Volunteers will help improve your family's long term health through the "Furufuri-Guppa exercise" created by the government's Dementia Research and Prevention Center, and Ibaraki Prefecture's "Silver Rehabilitation Exercises".

## 自然、四季、田園に癒やされる

**利** 根川や小貝川の豊かな流れ、青々と広がる田んぼは、まちの宝です。利根町は肥沃な大地に育てられた美味しいお米で有名な「米どころ」です。日本人の食文化の源である「米」の成長を、身近に見て育つことは、とても意義のあることです。四季の訪れを肌で感じることができる幸せを、忘れてしまっている人が多いのかもしれない。風のおい、川の流れ、田んぼの稲の様子、そんなことに敏感に生きていくことの大切さを、知っている人は知っています。そして、都会の中では得られない安らぎを、感じる事ができるのです。

### Relax in Nature, the Four Seasons and the Country Setting

The Tone River, Kokai River and the surrounding rural area are important treasures of our town. Seeing and experiencing the growth of rice is the main source of the Japanese diet is a meaningful experience. You can experience a sense of comfort that you cannot get in the city.



## まちの未来

## 大地の恵み



## 人と人の 利根町 暮らし

## 郷土の誇り

## 新しい可能性を発信

**平** 成24年4月に学校跡地に開校した日本ウェルネススポーツ大学。スポーツプロモーション学部が設置され、多くの若者が利根町に新しい風を送り込んでくれています。旧利根中学校を第一キャンパス、旧布川小学校を第二キャンパスとし、冷暖房完備のバドミントン専用体育館も完成しました。大学まではJR成田線布佐駅から徒歩15分という便利なロケーションにあります。学生と小学生の交流や、中学校のバドミントン部との合同練習をはじめ、数々の地域連携が生まれています。また、JR常磐線が平成27年から東京、品川駅へ直接乗り入れとなり、都心へのアクセスが飛躍的に向上しています。

### Offering New Possibilities

Nihon Wellness Sports University opened in 2012 bringing with it a new current of young people to Tone Town. The JR Joban Line also directly connected to Tokyo and Shinagawa Stations in 2015, dramatically improving access to Tokyo.



# 利根町ライフの魅力探訪

## 其二 利根町ライフの楽しみ方

利根町には多くの団体があり、健康づくり環境整備、子育て支援など

さまざまな分野でさまざまな住民が活躍しています。

この人と人のつながり、人と人が生み出す力こそ利根町のパワーの源です。

Discovering the Charming Tone Town Lifestyle  
Enjoying Life in Tone Town



親子ふれあい  
サークル ぽこぽこ  
代表  
高野 美香さん  
Ms. Mika Takano  
(写真：中央)

人が財産

利根町で  
います

People are resources and assets  
Everyone plays their part  
in Tone Town



## 子どもとママが笑顔になれるお手伝い



主任児童委員として活動していく中で、児童虐待などの現状を知るたびに、子育て環境の充実がとても大事だと思うようになり、何かできることはないかと考えていました。まずは、家の中にもりがちな幼児期の育児中に気兼ねなく同年代のお子さんと遊べる「ぽこぽこ」を始めることにしました。先輩ママたちがスタッフとなり、親子で楽しめる遊びを企画運営しています。親子で楽しく過ごせる場として、また、ママの仲間づくりの場にもなったらいいと思っています。日々の生活に追われ、お子さんとの時間に少し疲れたら、ちょっとした息抜きができるオアシスとして利用してもらえたらうれしいです。ぜひ気軽に遊びに来てください。

### "Poko-Poko" Parent Meeting Group

It is easy for families with infants to stay cooped up at home and this group has a great opportunity for children to play with kids their own age and for moms to take a little break.



## 利根町リハビリ体操指導士の会

シルバーリハビリ体操は、茨城県立健康プラザ管理者の大田仁史先生が考案された体操で、平成16年10月から県のモデル事業として利根町で取り組みが始まりました。関節運動範囲を維持・拡大し筋肉を伸ばすことを主眼とした体操で、座ったままでもできます。現在は1級指導士が8名、2級47名、3級25名の会員があり、町内30か所の会場を回って指導にあたっています。平成26年度の開催は787回で、参加者は延べ16,314人でした。筑波大の調査では、平成18年度と23年度の要介護認定率が、県内44市町村の中で唯一右肩下がりになっているそうです。ご自宅から歩いて参加できるよう、町内の各所での開催を増やしていけたらと思っています。

### Tone Town Rehabilitation Exercise Guide Meeting

Since 2004 Dr. Ota's Silver Rehabilitation exercises have been a model for efforts in Ibaraki Prefecture and Tone Town. There are instructors at 30 different locations in town.



利根フリフリクラブ  
代表  
市川 英夫さん  
Mr. Hideo Ichikawa

利根町リハビリ  
体操指導士の会  
顧問 (前会長)  
荒木 忠臣さん  
Mr. Tadaomi Araki



人が資源、  
みんなが  
活躍して

## みんなでフリフリ!脳も体も元気になろう

平成14年に、厚生労働省の認知症予防対策研究事業に選定され、筑波大学の指導のもとで、栄養・運動・睡眠による物忘れ予防講座が開始されました。その中の取り組みとして「フリフリグッパ体操」が始まりました。筑波大学の征矢英昭先生が開発した運動で、脳の活性化や脂肪の燃焼、骨密度の低下抑制、転倒予防など、多くの効果が期待できます。私自身も、参加したばかりの頃は、五十肩で腕が上がらなかったのですが、2か月ほどで良くなりました。町内3か所の会場で、月2回ずつ、地区運動集会を開催し、フリフリグッパ体操を行っています。ぜひご参加ください。

### Tone Furi Furi Club

The Furi Furi Guppa exercises were started in 2002 under the guidance of Tsukuba University and the government's Dementia Research and Prevention Center. The exercises are conducted twice a month at three different locations.





## 生まれてから看取りまで 住民の健康を見守る

利根町に来てから、もう23年。当初は4年で移動の予定でしたが、ゴールドプラン（高齢者保健福祉計画）策定が運命を変えました。福祉課職員や保健師さんたちの頑張りも見ていたので、普通はコンサルに任せる計画づくりを自分たちでやろうと持ち掛けたのです。策定委員会に集まった公募メンバーがまた熱心で、利根町に大きな潜在力を感じました。医療と福祉と保健の連携で何ができるか、利根町で試したい、そう感じたのです。

私たち家庭医・かかりつけ医のやることは、生まれてから死ぬまでを継続的に診ることです。そして患部だけでなく、人全体を包括的に診る必要があります。胸が痛い人が、心臓の病気ばかりとは限りません。介護の問題を抱えていたり、仕事で睡眠不足だったり、いろいろなことが関係しているかもしれません。連携性・協調性も大切です。専門的な検査や手術などがあれば病院に紹介し、病院での検査・治療が終われば、また私たちの出番です。治らない病気でも寄り添う医療なら最後まで行えます。自宅での診療が必要ななら往診にも行き、最期の看取りもできます。在宅医療では介護との連携も不可欠です。自宅での最期を多くの方は望ん



でいますが、難しい面もあります。病気でない老衰死を受け入れる余裕は、これからの病院にはありません。幸い、利根町の介護福祉施設では、看取りへの理解が深まっています。施設を自宅とご想像くださる方には、そこでの最期を迎えてもらえるような手助けも始まりました。施設での診療や勉強会・研修会を通じて関わらせてもらっています。利根町での活動が面白さを増して、ますます離れられなくなってきました。

### Tone national Health Insurance Medical Clinic

I have worked as a doctor in Tone Town for 23 years since moved here. At first I only intended to be here for 4 years, but I felt significant potential in Tone Town while I was here and I wanted to see how I could collaborate medical, welfare and health care in Tone Town. I work as a primary care physician to not only treat affected areas, but also take a comprehensive look at patient needs and take care of them until their final moments. I find my job increasingly interesting and now I don't want to leave.



利根写楽会  
左：初代代表  
白井 清司さん  
Left : Mr. Seiji Shirai  
右：2代目代表  
望月 和夫さん  
Right : Mr. Kazuo Mochizuki

利根町国保診療所  
所長  
中澤 義明先生  
Dr. Yoshiaki Nakazawa



## 感動の一瞬を刻む写楽会

平成10年に利根町公民館で写真の講座があり、このまま終わるのはもったいないと、1期生が中心になって立ち上げたのが、利根写楽会です。読んで字のごとく写真を楽しむという会で、現在会員は37人です。年2回、撮影旅行に出かけたりもしますが、町内の催しやまちの風景を積極的に撮影していこうと話しています。月に1回、定例会があり、持ち寄った作品の合評などをしています。利根町と協働の事業として「大好き利根町写真展」を開催しています。これからも楽しみながら、利根町の風景や風土の魅力を写真で伝えていきたいと思っています。

### Tone Sharaku-kai (Photography Club)

This is a group that was created by photography course members at the community center. Their goal is to show others the beautiful scenery inside and outside our town. The club is holding a Tone Town Photography Exhibit jointly with the town.



## 利根町ライフの 楽しみ方



## 美味しくて安心安全な 野菜を育てる

専業で農業をやっています。父親は兼業農家で、僕自身も、大学卒業後は就職するつもりでした。しかし、海外農業研修制度というものを知り、2年間アメリカで園芸などを学んできました。研修後は、専業農家でやってゆくと決め、両親の協力のもと野菜の栽培から始めました。現在は米が7割で、夏はトマトやナス、キュウリ、オクラ、冬はホウレンソウやコマツナ、大根などを生産しています。無農薬のアイガモ農法による稲作も小規模ですが行っています。手をかけた野菜や米が、お客さんに「美味しい、他とは味が違う」と言ってもらえるのが、一番のやりがいになっています。

### Young Farmers

When I graduated from college I expected to get a job, but I had an opportunity to go to the United States for two years and train in the agricultural field so I decided to become a full-time farmer. Currently we harvest rice and vegetables. I feel a sense of accomplishment when people tell me my produce tastes better.



大平野生植物園  
代表  
石田 雄八郎さん  
Mr. Yuhachiro Ishida

青年農業士  
岡野 竜也さん  
Mr. Tatsuya Okano



## ヤマユリやカタクリ、野草を楽しめる里山を整備

社会福祉協議会が行っている退職者向けの事業「リ・スタート講座」の6期生のメンバーで、平成21年4月から始めました。当時は竹やぶだったこの場所を開拓して通路を整備し、高台に展望台を作りました。その付近にヤマユリが自生しているのを見て、素人ながら、この土地がユリに適しているかもしれないと考え、ヤマユリを植え始めました。今では、6・7月になるときれいに咲きそろいます。3月にはカタクリ、5月にヤマフジ、6月にはヒメシャガやカキツバタ、ハナショウブ、秋は萩を、冬は日本水仙を楽しめます。1年を通して皆さんに楽しんでもらえるよう、今後も継続していきたいですね。



### Daihei Wild Botanical Gardens

In 2009 I started this botanical gardens with my friends from the 6th term "Restart Course". We built walkways and observation deck in this place that was once just a forest of bamboo trees. I want to make it a place people can enjoy year round with mountain lily, Japanese clover, daffodil and more.



郷土の

誇りを

# 味あう



本当に美味しいお米、とねの舞

「とねの舞」は、利根川水系の自然の恵みを生かした利根町産のコシヒカリで、良質米だけを限定したJA竜ヶ崎利根農産物直売所オリジナル米です。

利根町が誇る  
唯一無二の美味しさ

利根川水系の自然の恵みを生かした利根町のお米は、有名な生産地と比べてもひけをとらないと言われていきます。

利根町は、茨城県の最南端に位置し、利根川を挟んで千葉県と向かい合っています。その町域は常総台地の末端にかかり、利根川と小貝川流域の沖積低地となっています。まちは中央には人工河川の新利根川が流れています。

小貝川は、町域内で利根川と合流します。もとは鬼怒川と合流していましたが、江戸時代に台地を開削して、利根川へつながられました。利根川との合流点から布川に至る部分も、人為的につくられた人工河川です。

この工事のためにかえって水害を招くことになり、たびたび氾濫する小貝川に、人々は苦しめられました。低地の集落では庭先に水塚みづかと呼ばれる高みを築いたり、家の軒下に避難用のあげ舟を用意したりして、洪水に備えていました。

しかし、洪水は、大地に恵み

茨城県の南部、利根町産コシヒカリ。  
小貝川の清流と  
川砂混じりの水田が育むうるち米。  
一粒一粒に生産者の愛情と  
心のこもったお米をお届けいたします。  
ぜひ、ご賞味ください。





### Tasting of Local Pride

Tone Town's rice is well known for its great taste. Because the Tone River and Kokai River meet here it was an area well known for floods long ago. However, the floods brought about fertile sandy soil that made the region a perfect place for Koshihikari rice. Currently 90% of the cultivated land in the town are rice paddies, and rice is a major product.

大地の恵み、  
自然の美味しさ。  
一口噛むごとに、  
広がるうまみ。  
利根町の特産品は、  
お米。



米どころ利根町、豊かな田園風景



ももたらしました。氾濫によって流れ込んだ土砂によって、大地は肥え、田んぼは沖積層の砂地となりました。砂地の米はよく育つと言われ、また肥沃な土壌が特にコシヒカリの生産に合い、質の高い米が育つ名産地として知られるようになりました。利根町のお米の美味しさの秘密は、水害の歴史とともにあったのです。

利根町の全耕地面積に占める水稲の割合は、およそ9割。約1,120ヘクタールになります。お米は利根町の主要な生産品であるとともに、まちの歴史そのものであり、地域の誇りでもあります。



## アスパラガス

Asparagus

減農薬栽培で育てられたアスパラガスは、品質も味もびかいちです。朝どりアスパラガスの美味しさを、ぜひ体験してみてください。



## 米粉

Rice Flour

産地品種銘柄米「とねのめぐみ」をきめ細かく製粉した米粉です。お料理にちょっと混ぜるだけでも、もちっと美味しい食感が生まれます。地産地消協力店では米粉を使ったケーキやピザなどをいただくことができます。米粉を使ったレシピも、町公式ホームページで紹介しています。



利根町で生産されている  
美味しい特産品と名産品を紹介します。

# 利根町の 美味しい逸品凶鑑

Selection of Choice Tone Town Delicious Products  
The following are some of the delicious specialty products that  
are produced in Tone Town



## 米

Rice

利根町の主要産物と言えば、やはりお米です。厳選された利根町産コシヒカリ「とねの舞」をはじめ、利根町産のお米は、自慢の逸品です。ぜひご自宅だけでなく、贈答品にもどうぞ。





利根町には、おすすめの  
美味しいものがいっぱい！  
みんなで、利根町へ遊び  
に来てね。

利根町観光協会  
イメージキャラクター「とねりん」



とね味噌  
Tone Miso

昔ながらの寒仕込み味噌で、農家の方の手作りの味です。利根町産の良質なお米と大豆を「1:1」の割合で仕込んだ自慢の味です。

## 利根町地産地消協力店

Tone Town Local Production and Consumption Partner Store

地元の食材を取り扱い、米・野菜等の新鮮食材の販売や、その食材を利用したメニューがあるお店を利根町地産地消協力店と認定しています。「利根町地産地消協力店」という看板が掲げられていますので、ぜひ足を運んでみてください。



## 手づくり和菓子

Hand-made Japanese sweets

町内の和菓子屋さんでつくられているお菓子の数々。上品な甘さが素材の美味しさを引き立てています。



## いちご

Strawberries

利根町いちご生産組合では、甘くて美味しいいちごを育てています。12月下旬から5月上旬にかけて出荷されています。利根町のかくれた名産品です。

「うめえ」とは、地元の言葉で「美味しい」「さすが、よく出来た」の意味で使われており、「利根うめえもん」のイメージキャラクターの名前になっています。

このマークが付いている商品は、地元で生産されたものや、その加工品ですので、消費者の皆様へ安全で安心な商品を購入していただく目印となっています。水と緑に囲まれた自然の中で育まれた地場産品を、ぜひ一度、ご賞味ください。

## 利根うめえもん



利根うめえもん推奨品マーク  
Tone Good-Tasting Seal

